

りんご通信

107号 2018年 5月発行

大阪市立中央図書館ヤング担当発行
10代のためのおすすめ本&新刊図書情報
☆毎月第3木曜日の翌日発行

ティーンズのページ（りんご通信バックナンバーもあります）
http://www.oml.city.osaka.lg.jp/?page_id=877
Twitter @oml_tweet
Facebook
<http://www.facebook.com/osaka.municipal.library/>

本・まんが バンドスコアに
ファッション誌
君の悩みに ヤングコーナー

きっと見つかる 好きなもの、こと。
ヤングコーナーは10代を応援します！



ヤングコーナーキャラクター
「リーディ」

話題の本から



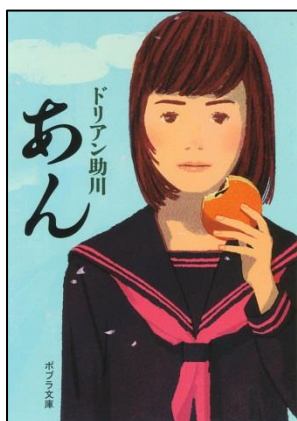
『おとなになるってどんなこと』（ちくまプリマー新書）
吉本 ばなな/著 筑摩書房 2015.7
ISBN：978-4-480-68942-9

〈書誌ID：0013551909〉

『キッチン』や『つぐみ』を書いた吉本ばななさんが、中高生に向けて書いたエッセイ。大人になることや、友だちのことなどが、自身の幼少期の出来事も交えて、やさしく語られています。「お守りのような本を作りたいかった」という通り、シンプルですが力強いメッセージがいくつも書かれています。『プロフェッショナル仕事の流儀』でも紹介され、少し話題になっています。

とある中学生のイチオシ

図書館見学や職場体験などで大阪市立図書館に来た中高生にオススメの本を聞きました。



『あん』（ポプラ文庫） ドリアン助川/著 ポプラ社
2015.4 ISBN：978-4-591-14489-3

〈書誌ID：0013461128〉

「あん」はあんこのあんです。売れないどら焼き屋の店長が、ある日現れた、おばあさんの手づくりあんのおかげで、店を立て直し、自分の人生も見つめ直すという物語です。でも、この物語には、もうひとつの大切なテーマがあります。僕は、この本を通して初めてハンセン病について知りました。そして、過去のひどい差別や隔離、今なお続く患者の苦しみ……。読みすすめていくにつれ、思いがけないことをたくさん教えてくれる本です。（中学生）

＃神ファイブ画像できたぞ選手権

暑い夏がまたやって来る！！

「OML48チームHIKIFUDA(ひきふだ)選抜総選挙」で選ばれた神ファイブの画像を使った「キャラクタープロマイド」を募集します！

応募作品から職員が選考し、7月6日から8月31日まで大阪市立図書館ホームページおよび大阪市立図書館内で人気投票を行います。
皆さんの応募をお待ちしております！

応募期間

平成30(2018)年5月10日(木)から7月4日(水)17時まで
応募方法など、詳細はホームページをご確認ください

行け！兄弟



1位：ちゃりんこ兄弟『万綿類仕入所』より

ベッキー・アルバータリ/作 三辺 律子/訳 岩波書店 2017.7
ISBN: 978-4-00-116417-6 <書誌ID: [0014346014](#)>

[illegible]

4月20日（金）～ 6月20日（水）
「大阪市立泉尾工業高等学校作品」展